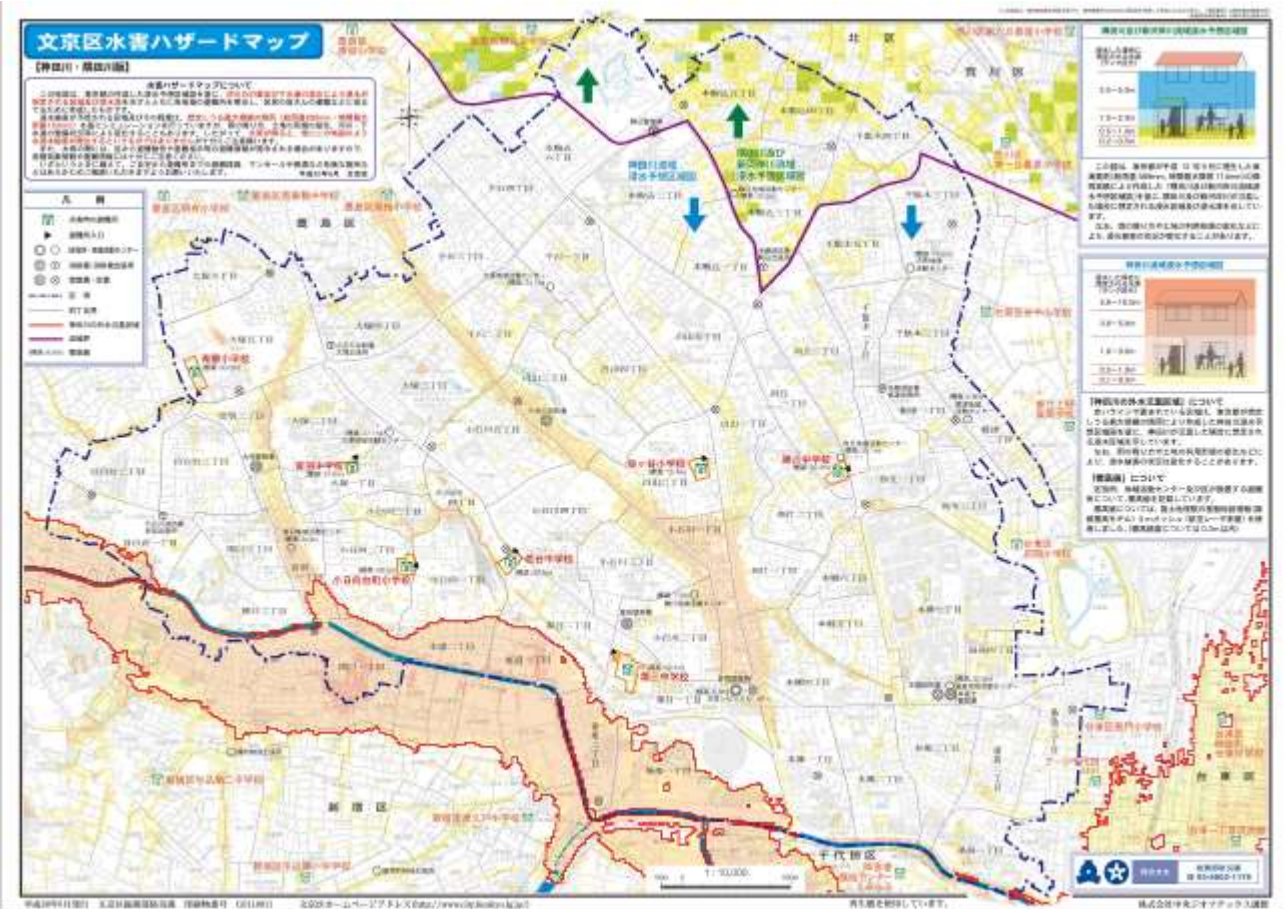


文京区水害ハザードマップの作成

文京区

○東京都の作成した浸水予想区域図を基に、河川の氾濫及び下水道の溢水により浸水が想定される区域及び浸水深を示すとともに各地域の避難所を明示



地図面

○住民にわかりやすく理解してもらうため、避難所の入口を表示した。



概要面

○災害情報・気象情報の入手方法を記載

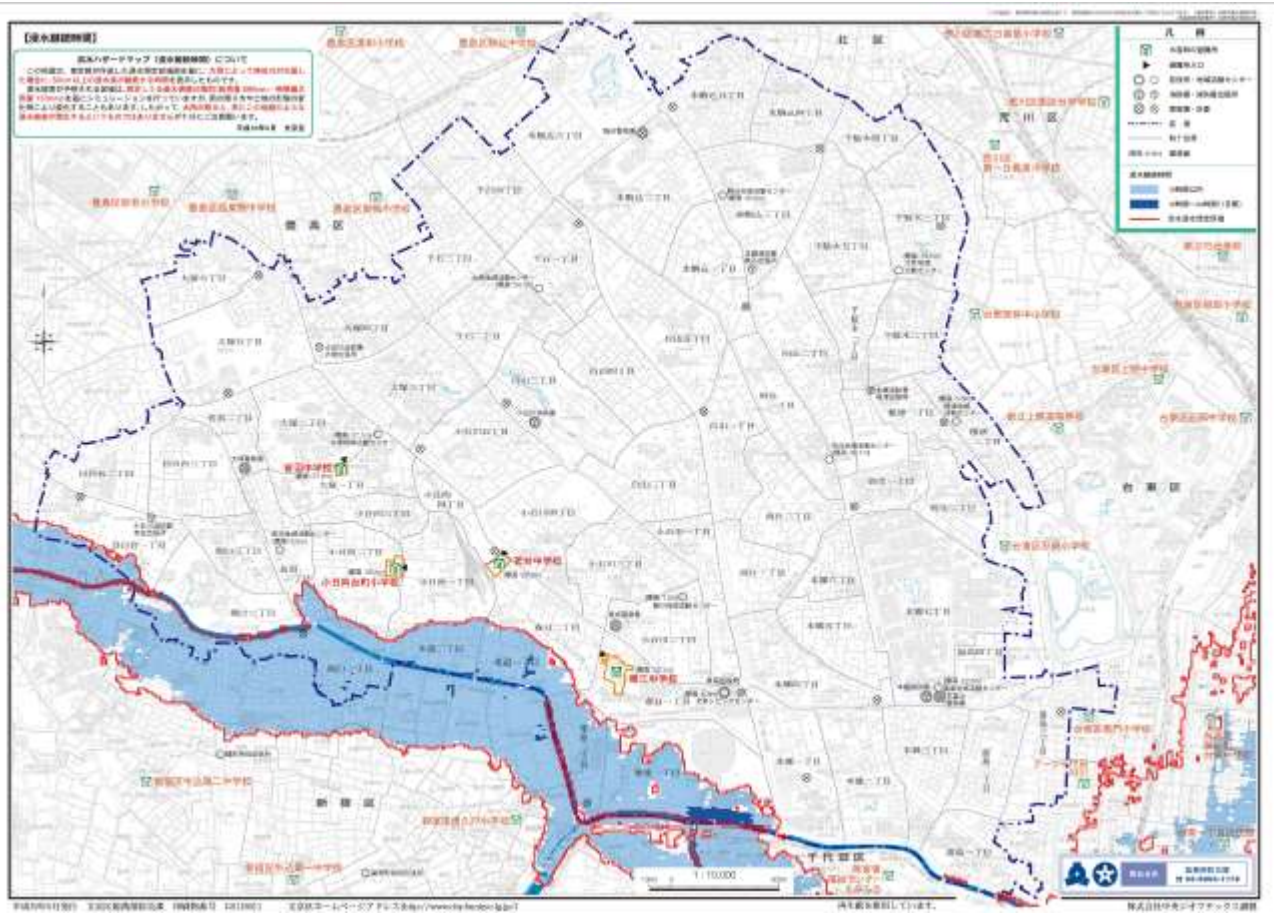
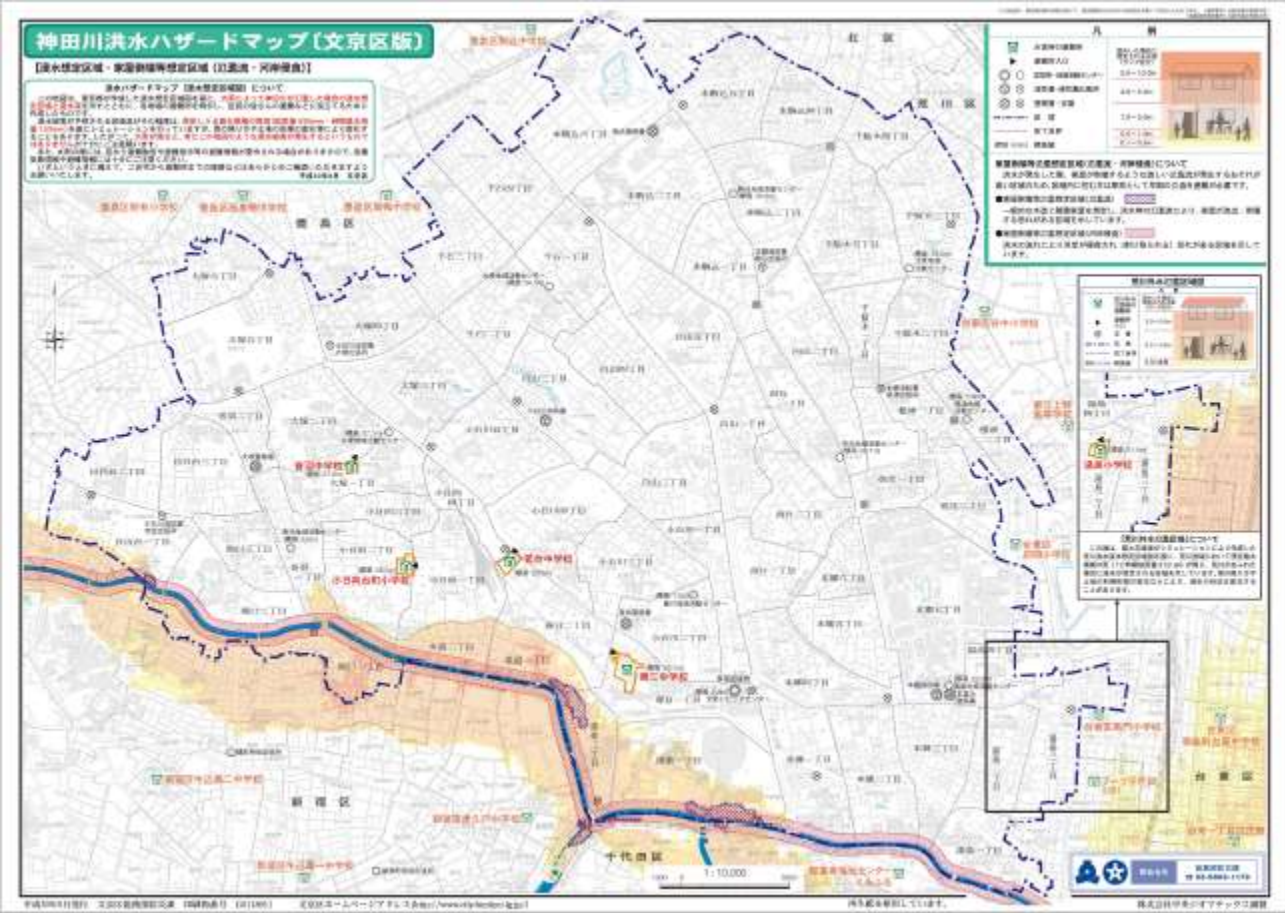
○日頃からの水害対策について記載

自宅周りの確認事項及び、日頃からの備えについてまとめた。

神田川洪水ハザードマップの作成

文京区

○東京都の作成した浸水予想区域図を基に、大雨によって神田川が氾濫した場合の浸水想定区域と浸水深を示すとともに、各地域の避難所を明示



【浸水想定区域・家屋倒壊等想定区域
（氾濫流・河岸浸食）】

【浸水継続時間】
50cm以上の浸水深が継続する時間を表示

○住民にわかりやすく理解してもらうため、避難所の入口を表示した。



水防訓練の充実

台東区

○台東区内の3消防署(上野・浅草・日本堤)合同で水防訓練を実施



取組の実施内容を記載

- 平成28年度に配信を開始した「荒川区防災アプリ」に避難情報等のプッシュ通知機能を新たに付加し、情報伝達手段の充実を図った。

取組状況がわかる写真や資料を添付



●取組の工夫点（見て、体験して、考える訓練）

- ・ヘリコプターによる救助、各種水防工法の実演
- ・地域の住民と災害時支援ボランティア参加訓練
- ・家屋倒壊被害を想定した訓練

体験ブース

VR防災体験車、起震車、風圧体験、放水体験、
バッテリーミニカーなど

車両展示・広報ブース

特殊車両や様々な機関の広報活動を集約し、
区ではハザードマップの配布を実施



災害対応にあたる人材の育成

足立区

○土のう作成、水防工法研修、道路閉鎖訓練、重機操作訓練等を実施



土のう作成



水防工法研修(資機材使用方法の講習)



道路閉鎖訓練



重機操作訓練

まるごとまちごとハザードマップの取り組み

足立区

○ロケット型消火器格納箱への海拔表示ステッカー貼付



平成30年度より、区内の主要道路沿いに設置しているロケット型消火器格納箱への海拔表示ステッカー貼付を開始した。

老朽化の著しい格納庫を更新する機会に順次、表示を行い、平成30年度は300基、以後は毎年100基の貼付を予定する。

←区役所正面のロケット型消火器格納箱